

第7回『県大×おまちゼミ』

ヨーロッパ旅行・予習編

近代化の出発点

静岡：1867年パリ万博とのつながり

[使節団の足跡を Google Streetview で辿るヴァーチャルツアー]



[総合司会]
静岡県立大学国際関係学部

宮崎 晋生

[各分野コメンテーター]

経営学 / 「合本主義」 渋沢栄一の出発点 (宮崎晋生)
国際政治 / 幕末パリ使節団の外交的意義 (小窪千早)
フランス文化 / 19世紀の首都パリ、万博の思想 (浅間哲平)

パリ万博使節団の足跡をたどる仮想体験

幕末の混乱期、1867年に開催されたパリ万博に江戸幕府から将軍・徳川慶喜の弟・徳川昭武を名代とする使節団が派遣されました。幕府とフランスとの借款交渉や対外アピールなどの使命を負って派遣されていました。同時に西洋文明に衝撃を受け、近代的な経済制度や企業経営のありかた、社会福祉や病院運営に至るまで多くのことを学んで帰国しました。その足跡を Google Streetview で仮想体験してみましょう。



渋沢史料館蔵

明治維新直後、欧州と静岡のつながり=日本の近代化の出発点

明治維新直後、その主要メンバーの幕臣が静岡に移住しました。向山一履・杉浦譲らの「静岡学問所」、田辺太一らの「沼津兵学校」での人材育成のみならず、渋沢栄一による「商法会所」での経済振興が現在注目されています。新政府が混乱するなか、彼らは欧州での知識をまず静岡で生かしたのです。幕末明治初期、欧州と静岡のつながりを、企業経営、国際政治、文化論の異なる視点で読み解いていきましょう。

2022

1月8日(土) 13:00-15:00

[場所] 静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート
B-nest 静岡市産学交流センター 7階

[開催方法] 現地対面(学生優先) & ZOOM 中継

[募集人員] 対面 15名 ZOOM 50名 [参加費] 無料

参加者は下記のフォームからお申し込みお願いいたします。

[申し込み]

問い合わせ 静岡県立大学国際関係学部教員 宮崎
miyazaki@u-shizuoka-ken.ac.jp



後援: 静岡市(一財)静岡市国際交流協会 静岡日仏協会
静岡県立大学 広域ヨーロッパ研究センター
協力: 静岡県立大学「ふじのくに」みらい共有センター

主催 県大×おまちゼミ実行委員会(代表 浅間哲平)

県大×おまちゼミとは?

静岡県立大学国際関係学部の教員が企画。街中のオープンスペースやレストラン等でヨーロッパとの縁が深いゲストを招いて公開講座を開きます。漫画や食文化など親しみやすい視点から、ヨーロッパ文化を感じてみませんか? 講座の開催の詳細等はパンフレットのインスタグラムアカウントでお知らせします。



KENDAL_OMACHISEMINAR